

〈あらすじ〉

「美しいトゥーランドット姫に求婚する男は3つの謎を解かねばならない。謎を解けなければ、処刑される。」ダッタン国のカラフ王子は、謎を解けなかった男の処刑の場に現れた姫に一目で恋におち、周囲の反対を押し切り自らが新たな求婚者になることを宣言する。カラフは姫の出す謎を解いてみせるが、姫はなおも結婚を拒む。それを見たカラフは逆にたった一つの謎を出す。「明日の夜明けまでに私の名を知ることができたなら、私は潔く死のう。」命を賭した謎解きの果てにあるものとは一。



バイヤスガラン・ダシュニヤム
Bayasgalan Dashnyam
ソプラノ / トゥーランドット姫

モンゴルのウランバートル生まれ。

2001年から2005年にかけてゲーナ・ディミトロヴァのマスタークラスに継続的に参加。2002年よりブルガリア国立歌劇場のソリスト。多くの難役を演じることができ、ヨーロッパ、アジア、イスラエル等で多数のオペラ公演に出演し成功を収めている。



コスタディン・アンドレエフ
Kostadin Andreev
テノール / カラフ

ブルガリア生まれ。

1992年のデビュー後、ウィーン国立歌劇場、トリノ王立歌劇場など世界の舞台で活躍をしているテノール歌手。数多くのレパートリーを持ち、小澤征爾、ワレリー・ゲルギエフ等の指揮者とも共演し、成功を収めている。



シルバナ・プラフチェヴァ
Silvana Playcheva
ソプラノ / リュー

ソフィアの国立音楽院を卒業。ブルガリア国立歌劇場専属歌手として活躍。

レパートリーは「トゥーランドット」のリューを始め、ドニゼッティ「リタ」のタイトルロール、「トロヴァトーレ」のレオノーラ、「オテロ」のデズデモナ、「フィデリオ」のマルツェリーネなど幅広い役で活躍している。



アングル・フリストフ
Angel Hristov
バス / ティムール

大学卒業後に音楽への興味からテウム・アンサンブルの聖歌隊員となる。

2003年ブルガリア国立歌劇場の「仮面舞踏会」でデビューし、その後も「ドン・ジョヴァンニ」、「トスカ」、「ドン・カルロ」などで主要なバス役を歌っている。これまでにドイツ、スイス、日本のツアーに参加し成功を収めている。

登場人物

トゥーランドット姫 美しく冷酷な北京の姫

カラフ トゥーランドット姫に求婚するダッタン国の王子。国を追われて放浪の身

リュー 国を追われたティムールと共に身分を隠し北京までやってきた女奴隷

ティムール カラフの父で、元ダッタン国王

ピン/パン/ポン トゥーランドット姫に仕える三大臣

《連携館スケジュール》

助成：(一財)地域創造

10月12日(月・祝) 京都コンサートホール(京都府)
10月16日(金) ハーモニーホールふくい(福井県)
10月21日(水) 岡山シンフォニーホール(岡山県)

※本公演の字幕は舞台の両側に設置されます。一部見にくい席が出る場合がありますが、あらかじめご了承ください。

※上記の情報は2015年5月20日現在のものです。

病気、怪我、その他の事情で変更になる場合がございます。最終的な出演者は当日発表とさせていただきます。

一旦お求めいただきましたチケットは、公演中止の場合を除きキャンセル・公演日の振替等をお受けいたしかねますので、予めご了承ください。



ご予約・お問い合わせ：京都コンサートホール

TEL (075) 711-3231

受付時間：10:00～17:00

休館日：第1・第3月曜日(休日の場合はその翌日)

オンラインチケット購入

京都コンサートホール

<http://www.kyoto-ongeibun.jp/kyotoconcerthall>

検索

地下鉄丸亀線「北山駅」①3番出口南へ徒歩5分



明日をもっとおいしく
meiji

愛された記憶は、
ずっとつづいていく。



ヨーグルトの歴史であり、未来である。

明治ブルガリアヨーグルト LB81

株式会社 明治